

現代総有研究所会報「現代総有」4号 目次

現代総有研究所設立宣言

■巻頭論文

真鶴町「美の条例 30 周年」 現代総有研究所所長 五十嵐敬喜 1

■学術論文

シェアリング“X”の領域 青山 貴洋 9

■特集 現代総有研究会 2021 年度連続フォーラム

土地所有の放置・放棄時代をどうするか？

その1 所有者不明土地関連法で解決するか 15

宮崎一徳、吉原祥子、石田光曠、高村学人、日置雅晴、野口和雄

その2 土地をみんなで生かす（現代総有を阻むもの） 37

五十嵐敬喜、糸長浩司、山口寿則、加藤正樹、新野圭二郎、宮崎一徳

シェアから始まる地域づくり 宮崎 一徳 48

鼎談 アートコモンズと現代総有 - 事例評価の枠組み提案 52

新野圭二郎、五十嵐敬喜、桑原洋一

■特別企画

鼎談 「美の条例」と起業 62

五十嵐敬喜、卜部直也、原亮

■投稿論文

民主主義の危機と現代総有 岩井 篤 78

空間の利用・管理・処分への現代総有の提案 田尻千恵子 84

「とりあえず駐車場」という地方都市の成人病 木谷 弘司 89

所有者不明土地 鈴木 介人 95

協同社に見られる「コモン」の思想 高橋 寛治 101

■事例紹介

空き家活用による地域活性化 菅谷 直子 107

■書籍紹介

『土地は誰のものか—人口減少時代の所有と利用』 吉原 祥子 112

■ 2021 年研究所事業報告 事務局 113

■現代総有研究所について 事務局 116
